

BackClip

Macromedia Fireworks と Netscape Communicator を使った
簡単なダミーページの作り方



Fireworks 2 J



Netscape Communicator (tm)

Macromedia Fireworks と Netscape Communicator を使った 簡単なダミーページの作り方

「Macromedia Fireworks 2」はマクロメディア株式会社製の画像加工ソフトです。Fireworks はホームページ用の画像加工ソフトとして優れた機能があり、Macintosh と Windows 用があります。この資料では Fireworks と Netscape Communicator を使って手早くダミーページを作る方法を紹介します。

マクロメディア株式会社のホームページ
<http://www.macromedia.co.jp/>

Macromedia Fireworks のページ
<http://www.macromedia.com/jp/software/fireworks/>

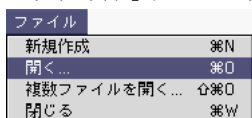
なお、この資料ではエーアンドピーコーディネータジャパン株式会社の「具満タン総合パック」に含まれているクリップアートを使用しています。

ステップ 1 「クリップアートの囲み枠から HTML を作る」

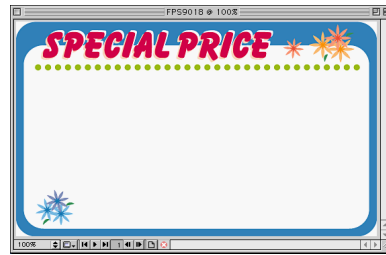
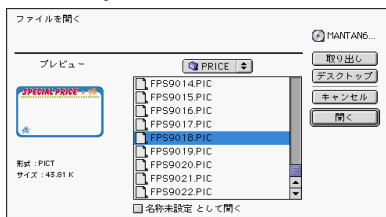
FireWorks 2J を起動します。



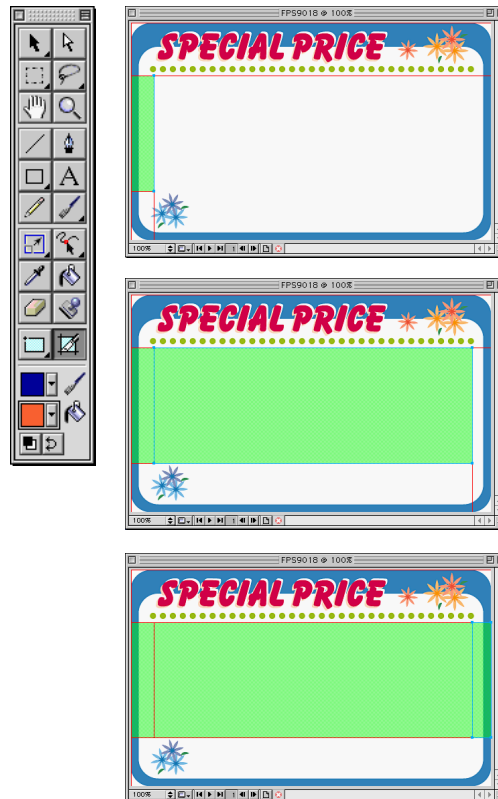
「ファイル」メニューから「開く...」を選びます。



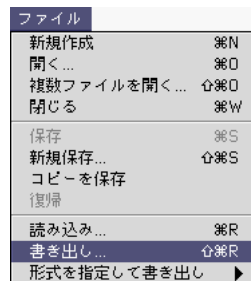
市販のクリップアート集から好きなデザインの囲み枠を選びます。



スライスツールを使ってメッセージを記入する部分を切り抜きます。記入部分の左右も切り抜いておくのはメッセージが枠に入り切らなくなった時に左右の枠の部分がのびるようになるためです。

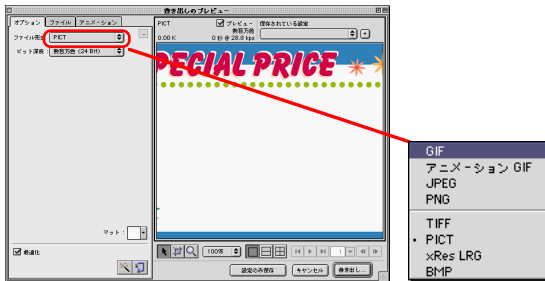


「ファイル」メニューから「書き出し...」を選びます。

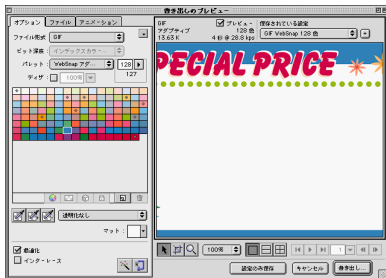


「ファイル形式」を「GIF」にします。

Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



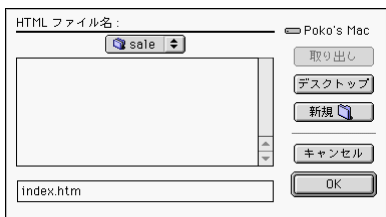
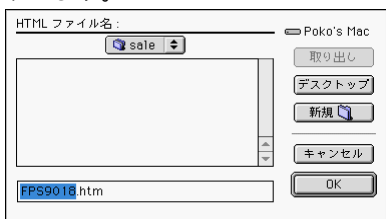
「書き出し...」ボタンをクリックします。



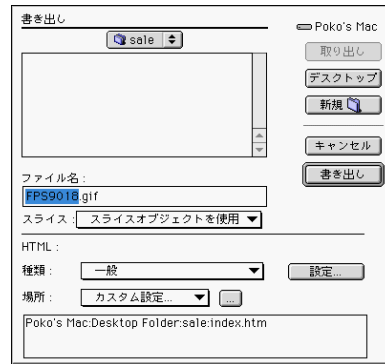
「場所:」の記入欄の右にある「...」ボタンをクリックします。



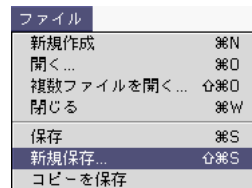
ファイル名を index.html に変更して、OK ボタンをクリックします。



適当な名前で作成して、「書き出し」ボタンをクリックします。これで、HTML ファイルと GIF ファイルができました。



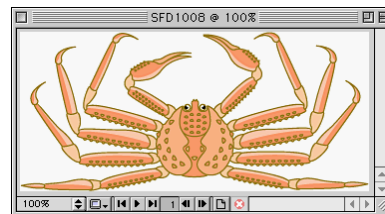
後で変更する時のためにこのファイルも保存しておきます。「ファイル」から「新規保存...」を選びます。



ステップ 2

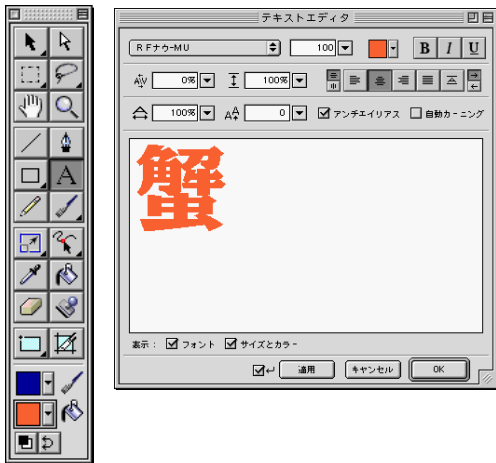
「タイトルの画像を作る」

市販のクリップアート集からイラストを選んで開きます。

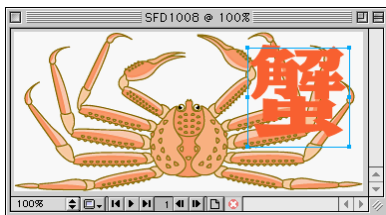


文字ツールを選びイラストの適当なところでクリックします。文字入力ウィンドウが開くのでフォントや文字の大きさを選んでタイトルを記入して、OK ボタンをクリックします。

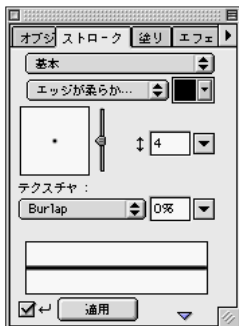
Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



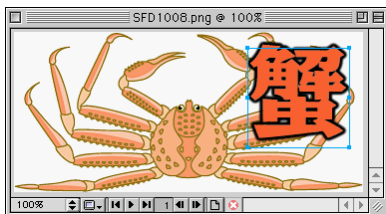
タイトル文字が記入されました。文字をダブルクリックすれば変更できます。



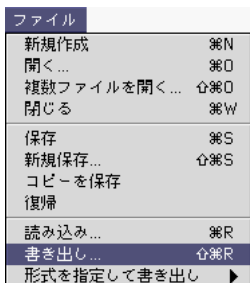
ストロークパネルで次のように設定します。



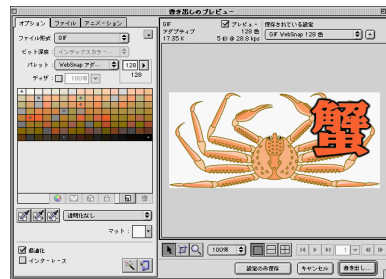
タイトル文字に縁取りがついて強調されました。



「ファイル」メニューから「書き出し...」を選びます。



「ファイル形式」を「GIF」にして、「書き出し」ボタンをクリックします。



適当なファイル名で保存します。



以上で Fireworks を使った作業は終わりです。Fireworks を終了します。

ステップ 3

「メッセージ記入欄を作る」

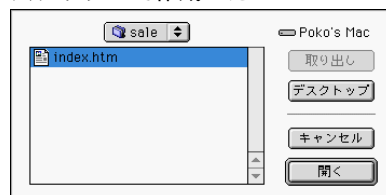
Netscape Communicator 4.7 を起動します。



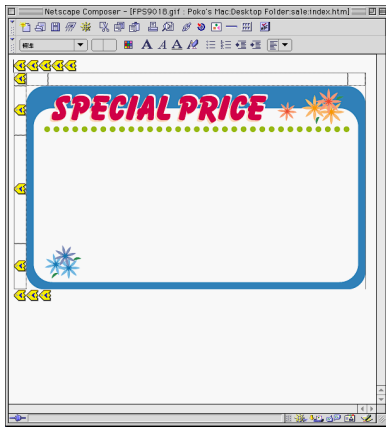
「ファイル」メニューから「開く」「ページを Composer で開く...」を選びます。



ステップ 1 で作成した index.html を開きます。



Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



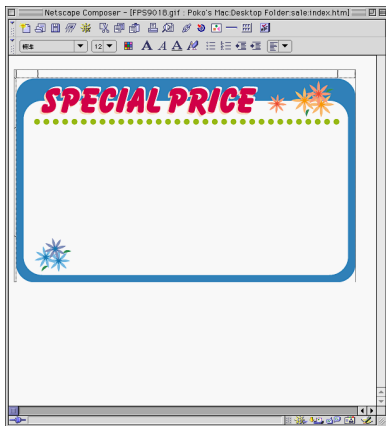
ページ中に次のようなマークがいくつかあります。



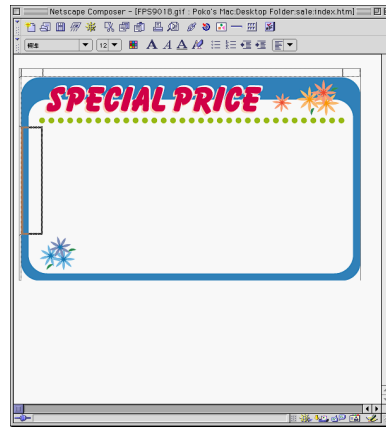
このタグをダブルクリックするとその内容が表示されます。これは Fireworks が自動的に挿入したコメントタグです。



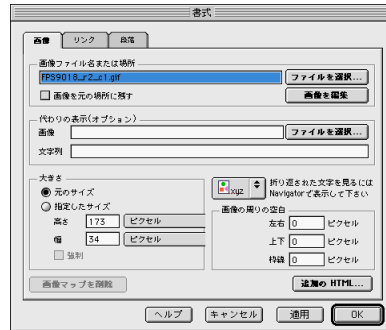
このタグがあると編集する時に見にくいので削除します。マークを削除するには、クリックしてデリートキーを押します。全て削除すると見やすくなります。



左の枠を選択します。



枠の画像をダブルクリックすると画像の情報が表示されます。ファイル名を選択して「編集」メニューから「コピー」を選択します。OK ボタンをクリックしてウインドウを閉じます。



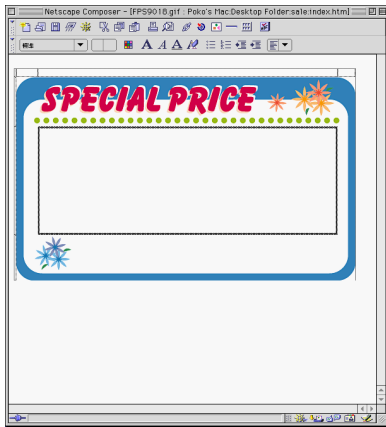
「書式」メニューから「表の情報」を選びます。右下の画像の欄をクリックして、「編集」メニューから「ペースト」を選びます。OK ボタンをクリックしてウインドウを閉じます。

右の枠も同様にセルの背景に画像を指定します。これで、中央部分のメッセージが長くなっても左右の枠が切れなくなります。

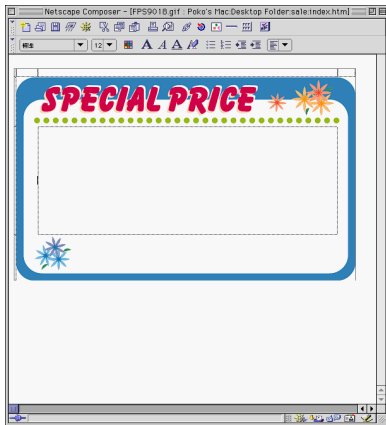


メッセージを記入する部分に白一色の画像があるので、これを削除します。画像を削除するにはクリックしてデリートキーを押します。

Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



画像が削除されて文字が記入できるようになります。



「書式」メニューから「表の情報」を選びます。



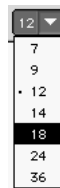
「セル」タブの「縦」の囲みの「上」をクリックします。



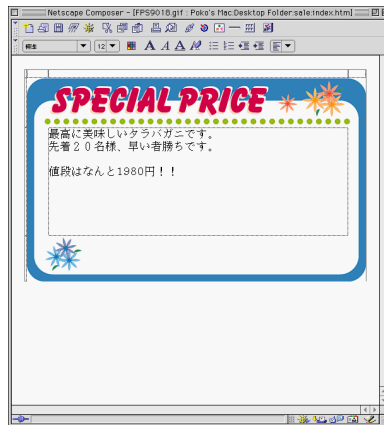
「表」タブの「配置」を「中央」にして、「OK」ボタンをクリックします。



「書式ツールバー」のフォントサイズから 18 を選びます。



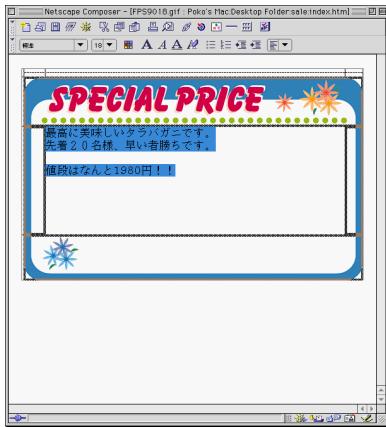
ダミーのメッセージを記入します。



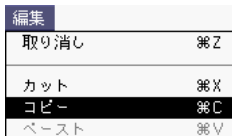
「編集」メニューから「表を選択」を選びます。



Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



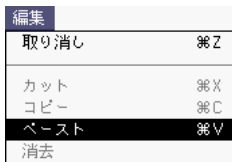
「編集」メニューから「コピー」を選びます。



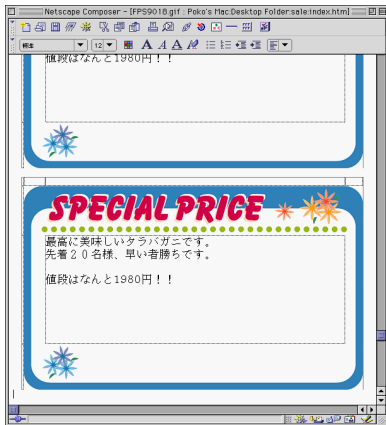
表の左下にカーソルを移動して全角のスペースを入力します。これで2つの表が接触してしまうのを防ぎます。



「編集」メニューから「ペースト」を選びます。



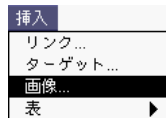
表が二つになりました。



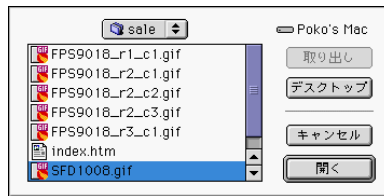
ステップ4

「タイトル画像とリンクを作る」

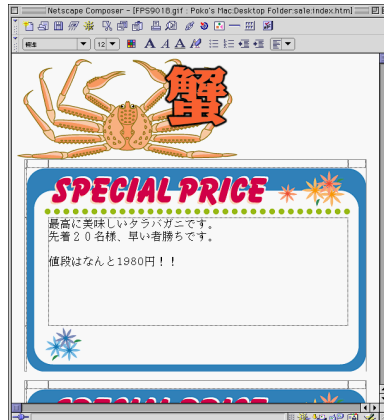
カーソルを一番左上に移動して、「挿入」メニューから「画像...」を選びます。



「ファイルを選択...」ボタンをクリックして、ステップ1で作ったタイトル画像を選択します。



タイトル画像が挿入されました。

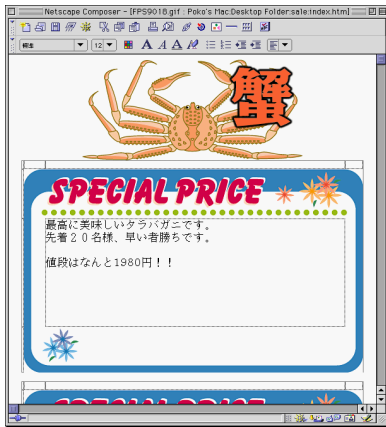


画像を選んで「書式ツールバー」の文字揃えを中央揃えにします。



タイトル画像が中央に移動しました。

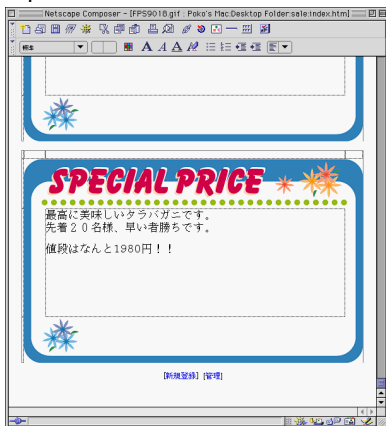
Fireworks を使った簡単なダミーページの作り方



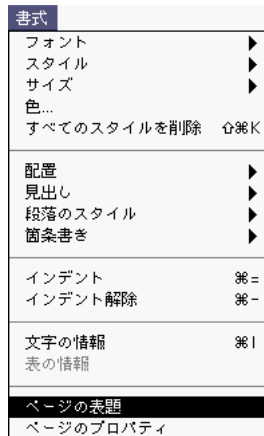
最初、前ページ、戻る、次ページ、最後のリンクを作ります。最初は first.html、前ページは prev.html、戻るは ./、次ページは next.html、最後は last.html にリンクを張ります。



新規登録と管理のリンクを作ります。新規登録は input.html、管理は admin.html にリンクを張ります。



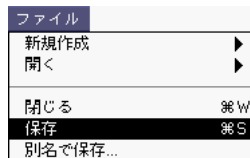
「書式」メニューから「ページの表題」を選びます。



表題を記入します。



「ファイル」メニューから「保存」を選びます。



これでダミーページは完成です。